



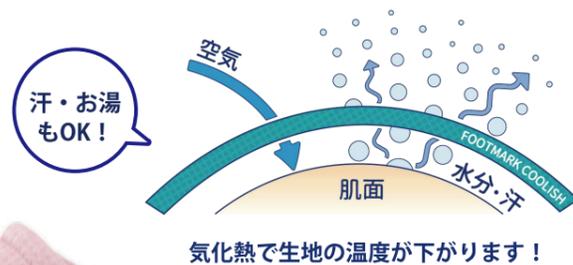
月刊フットマークは東京都墨田区にある水泳・介護・健康インナーメーカー「フットマーク」が月1回発行するニュースレターです。すべてのお客様へ向けて楽しく役に立つ情報を掲載した紙面づくりを心がけています。

COOLISH SUMMER MASK 2

No.300025

マスク生活2年目、夏用のマスクのご準備はお済みでしょうか？

昨年発売したクーリッシュサマーマスクは、おかげさまで売上枚数が累計45万枚となりました。そして今年は、そのクーリッシュサマーマスクのリニューアル版を販売開始いたしました。水分を含んだマスクを振ると生地が下がります。水分を含んだマスクを振ると生地の温度が下がり、ヒンヤリして気持ちいい！不織布のマスクと温度を比較するとその差はなんと-10℃にもなる。そんなマスクのご紹介です。



快適冷感
-10℃
※不織布マスクとの比較

リニューアルポイント

- 口元の空間を作る骨組みをいれて、呼吸をラクに！
- 耳ゴムの調節ができるように！
- 夏にぴったりの爽やかなカラーバリエーションに！



▲オンラインショップ
QRコード

- STEP 1 水に浸す**
しっかり濡らす。水、お湯でOK。
- STEP 2 しぼる**
水が垂れない程度に絞る。
- STEP 3 パンツと振る**
パンツと強く開く。または3~5秒振る。
- STEP 4 紐を耳にかけて装着**
鼻・口元を冷やす。
*上記用途以外に使用しないで下さい。

FOOTMARKな人々

49人目

福地 靖
fukuchi yasushi

- 入社年 1996年
- 部門 製造部
- 出身地 神奈川県
- 趣味 テニス・お酒・ミニカー集め
- 私の健康法 よく食べ、飲んで、寝ること

私のおすすめ商品
COOLISH SUMMER MASK SP
一番の特徴は、水に濡らして振るだけで冷感効果が持続するところ。生産にも深く関わった経緯もあり、その分思い入れも強く特別な存在のマスクです。

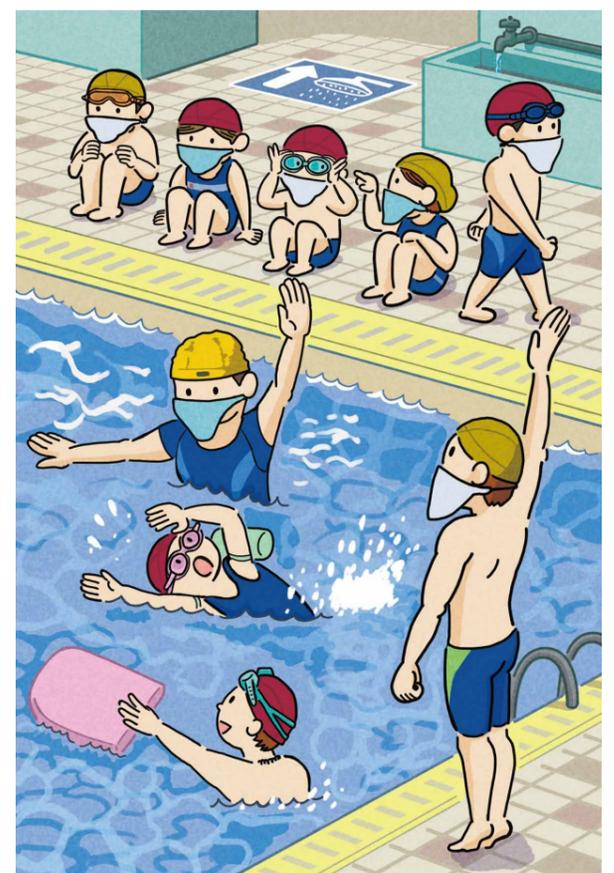
私がおすすめする ラーメン3杯



バリバリラーメン (埼玉県新座市)
ノスタルジックな店内はなんだかホッとします。30年たった今も変わらぬ味の醤油のみで鶏ガラ系のスープと麺のバランスが最高。今では珍しい自己申告でお会計をします。

らーめん涌井 (東京都足立区)
店内はカウンターのみで、いつも入り口近くに座ります。節系スープに軽めの背脂。でも何故かさっぱり。自慢のチャーシューは掴むと崩れるほど柔らかくておいしいです。

ラーメン弁慶 (東京都台東区)
注文後約3分後には出来上がります。最近は背脂少なめにした味噌ラーメンを好んで食べています。豚骨スープと味噌のハーモニーがまるやかで後を引く一杯です。



まちがいさがし

ヒント なにかの角度は？

みんなで水泳の授業！左右で間違いが10か所隠れています。学校ではプール開きが行われる季節です。水泳の授業のあと、塩素の匂いにする教室が懐かしいですね。

This month's Line up!

水泳レッスンマスク(プール用マスク)
プールサイドや泳ぐ順番待ちの際の飛沫拡散防止に。





http://www.footmark.co.jp/waterheroes/

水とうきうきは、赤ちゃんからお年寄りまで水を楽しむ人たちの姿を通じて、水の楽しさを共有するコーナーで、専用 WEB サイトにも掲載中。主役は水を楽しむ人たち。年齢も、住むところも、これまでの生きざまも違う人たちが、「水」を語ります。日ごと違う自分だけの空間で、泳げるようになるために、健康のために、挑戦するために。一人で、誰かと一緒に。みんなと。幼い頃の思い出、これからの夢。世界中の皆さんから寄せられるたったひとつの物語を伝えていきます。



今があるのは水泳のおかげ

深作 方哉 (Masaya Fukasaku)

水泳インストラクター 水泳個人レッスン Fスイミングクラブ 代表
幼児から大人まで出張型パーソナル指導を行っている。
https://www.fsuiemig.org/

あまり環境に恵まれなかった小学校時代

小学校 2 年生から習い始めた水泳は、正直なところ最初はあまり好きになれませんでした。一番の理由はテストになかなか受からなかったこと。でもそんなネガティブな感情は一瞬で、そのうち悔しさをバネに必死に練習に励むようになっていました。根底にあったのは「もっと上手になりたい」という向上心であったと思います。クラスがあがっていくことで自然と水泳に対する意識も変化していきました。その後 5 年生になる頃には難なく一番上のクラスに進級。でも当時通っていたスイミングクラブには選手コースが無く、近隣のクラブにも無く。もっと上を目指したくても頑張れない…。大会への出場は系列クラブのクラブ対抗戦くらいでそれが唯一の経験でした。

中学、高校時代は実は独学で水泳を行っていました。中学校でも水泳を続けようと思っていましたが、通えるところに無く家庭の事情もあり、やむを得ずこの道を選びました。環境を恨んだ時期もありましたが、タイムが上がった時の喜び、きつい練習を泳ぎ切った達成感などのいくつもの経験が私自身のモチベーションでもありました。何より大好きな水泳から離れる生活は想像できませんでした。

水泳指導者になるまで

独学の水泳と並行して、中学校は別のスポーツに進進。実力が認められ、高校はそのままスポーツ推薦で

入学しました。しかし結果がついてこないことや度重なる大怪我に見舞われたこと、他の部員からの嫌味・嫌がらせなどに苦しみました。さらに練習再開後も顧問からの冷たい態度や怪我への理解が得られない…。悔しさでいっぱいでしたが、どこにもぶつけることができないやるせない思いを抱き毎日過ぎていきました。

そんな経験もあり高校卒業後は、スポーツに関わりがない短大に進学。私は完全にスポーツや周りに嫌気がさしていました。その短大も経済事情で中退することになり、仕事をどうするかという時にふたたび思い出したのが「水泳」でした。誰かに水泳を教えてみたい、自分ができる事が水泳ぐらいしかない…なりより水泳が忘れられない。また指導者となって高校時代の自分みたいな経験をさせたくないという気持ちも心の片隅にありました。様々な思いから、偶然見つけたとある小さいクラブの求人に応募。そこから私の指導者人生が始まりました。

そして起業しクラブ設立へ…

しばらくして大手フィットネスクラブに移籍し、水泳インストラクターとして働いていた時のこと。掛け持ちしていた、個人レッスン専門クラブのインストラクターとのご縁もあり、水泳クラブを起業するお話をいただきました。ただ起業するまでは、迷いもありました。こんな社会経験がない自分がいきなり経営なんてできるだろうか？無名な自分がこの業界で勝ち抜いていけるのか？など不安や迷いは山のようにありましたが、ひとりで育ててくれた母親からの後押しもあり、決断しました。

現在はレベル問わず様々な方の指導に携わる充実した毎日を送っています。泳げるようになって喜んでくれる子どもたちや大人の方、保護者の方から「ありがとうございます！」「おかげで水泳が好きになった！」と言ってもらえることは一番の喜びです。

「水とうきうき」では登場していただける方を募集しています。
条件はひとつだけ「水とのエピソードがあること」
お問合せはこちら webmase@footmark.co.jp

インナーブランディング活動だより vol.2

フットマークでは2017年よりインナーブランディング活動に取り組んでいます。社内(社員)で「フットマークらしさ」の価値観を共有し、社員の意識や行動、言動やサービスをブランドの方向性と合致させることが目的です。今期の活動は主に3つあります。

1.ひとりひとり新聞の発行

フットマークが受け継いできた仕事の仕方や決まり事などを、会長が執筆し、毎月給料明細と同封して社員に配布しています。

2.キムラジオ～社員の話を聞く会～の開催

テレワークで減ってしまった社員の交流の機会を、オンライン上につくりました。インナーブランディングメンバーの木村が社員の魅力を引き出し、ライブ配信しています。

3.フットマークチャンネルの開設

インナーブランディングメンバーの長谷川が社員の仕事場に突撃し、インタビュー。編集して社内向けにYoutube配信しています。コロナ禍でもできるコミュニケーションの工夫の1つです。



キムラジオ ～社員の話を聞く会～



フットマークチャンネル



創業 100 年。相撲の街・両国ならではの菓子屋がズラリ

半生菓子 両国とし田

和菓子 禁煙 3分

JR総武線「両国」駅より

大正10年に創業、今年で100周年を迎える半生菓子屋「とし田」さん。名物「両国 力士もなか」をはじめ季節にちなんだものまで、その小さな空間に無数の和菓子が並んでいます。個人的に気になったのは餡がぎっしり詰まった「どら焼き」に焼印されている「すもうねこ」。この愛らしいキャラクターは漫画家のはすまるさんが描いたもので実はコロナ前後でそのデザインが直立不動から相撲の突っ張りに変化。そこには一緒にコロナ押し出す！そんな思いが込められています。またその見た目の美しさからSNSでも盛り上がりつつある「花氷」は、寒天とお砂糖で作られており日持ちもするため、ちょっとした贈り物にもおすすめ。月1回販売される「いちご大福」も気になります。タイムリーな情報はTwitterでも発信されています。ぜひチェックしてみてください。



「映える」と話題の花氷→

〒130-0026 東京都墨田区両国 4-32-19
TEL:03-3631-5928

<https://www.ryogoku-toshida.com/>

https://twitter.com/Ryogoku_toshida



新型コロナウイルス感染拡大により、営業時間・休日が通常と異なる場合がございます。
ご来店時は事前に店舗にご確認ください。

編集後記

コロナ禍ということもあり、ますますおうち時間が増えておりますが、今年は初めて梅酒づくりに挑戦しました。この季節になるとスーパーに昨年その前も梅とホワイトリカーと氷砂糖が並んでたはず。今まで見向きもしなかったのが気になるようになっていました。飲めるようになるのは3か月後以降とのこと。暑い夏はビールにお任せし、秋の夜長に自家製梅酒を飲むことが今から楽しみです。(たぶん失敗とかしない類ですよ？・吉河)

フットマーク株式会社

東京都墨田区緑 2-7-12
広報室

webmaster@footmark.co.jp